

2020年11月号
No. 94

～出会いとふれあいの場～ ハロー公民館

南街公民館だより

東大和市南街5-32 ☎：564-2771 発行・編集：南街公民館

今年は、コロナ禍で、公民館まつり・新春コンサートなどが中止となりました。ハロー公民館も発行が遅れてしまいましたが、来年度の公民館開館50周年を盛り上げていきたいです。

地域の風 43

今回の地域の風は、「東大和観光ガイドの会」在籍で南街在住の吉田睿朗（よしだあきお）さん、佐藤賢三（さとうけんぞう）さん、藤田郁子（ふじたいくこ）さんにお話しを伺いました。

*発足はいつですか？

東大和市産業振興課主催の「観光ガイド養成講座」の受講者を中心に、平成27年4月に発足しました。

*ガイドの会の活動内容を教えてください。

3月には「ひなまつりと吊るし飾り展」ツアーを発足前から行っています。高木神社や蔵敷公民館をスタートして郷土博物館をコースの最後にガイドして周ります。

9月には、高木神社・狭山神社の例大祭に合わせたイベントをしています。

また、「九小IMOZOUツアー」は、学校からの依頼

市内を観光してみませんか

で、低学年の児童・保護者と丸小から出発し多摩湖（村山貯水池）を一周回り、慶性門やいだらぼつちをガイドしました。

桜と紅葉の時期には多摩湖で歴史や自然、見どころなどを案内する待機型ガイドも行っています。その他に、定期的に「東大和歴史ロマンコース」II 史跡や石造物、伝承などを辿りながらガイドしています。

今年にはコロナ禍で活動が出来ないので、「#東大和エール飯」を応援しようとして、エール飯と東大和の名所を合わせて、観光PRの動画を撮影し、YouTube（チャンネルイッセー）で公開しています。

*市の行事への関わりは？

「スイーツウォーキング」では、国登録有形文化財旧吉岡家住宅と旧日立航空機変電所ガイドとスタンプラリーのお手伝い、「うまかんべえ祭」のウォーキングコース作りの

協力をしています。

*これからの展望

東大和市駅と玉川上水駅に案内所を設置し待機型ガイドが出来るといいなと思っています。

ロマンコースの充実と、市内を、芋窪・蔵敷、奈良橋・高木、狭山・清水、南街と二つずつぐらいに分けて、定番コースや観光マップを作り、資料を充実したいです。

*ガイドの会への依頼は？

東大和市産業振興課へ依頼してください。

この様な時に取材を引き受けて下さりありがとうございます。私もいつか、ガイドの会のイベントに参加したいと思いましたが、ガイドの会の

イベントに参加して、東大和市の事をもっと知りたいと思いました。

（小林）





NO. 16

♪上を向～いて歩こ～う、涙がこぼれないように…しかし、下を向いて歩いて意外な発見があった「マンホールの蓋」を取材したのは6年前。あれから時を経て、今や東大和市の人気キャラクター「うまべえ」のデザインマンホールが登場しました。

今回、市役所の産業振興課が手掛けたこの企画は、“デザインマンホール”を探してみよう！というもの。「うまべえ」が描かれているマンホール蓋が東大和市内24か所に設置されました。東京都が薦める観光事業で、観光客の誘致促進や地域の活性化を図ることを目的とし、設置とPR活動の二本柱で推進してきました。今年2月中旬に設置が完了し、3月からPR活動を始めました。

デザインマンホールの種類は全12種類。既存のマンホール(主に汚水マンホール)蓋を「うまべえ」仕様に交換した訳ですが、既存ゆえにデザインと設置したいマンホールの位置を合致させるのが大変苦労した点だそうです。観光客に見てもらうために歩道や敷地内への設置が条件であり、設置場所の絞り込みをしたうえで、その場所を象徴する観光スポットや建造物、モニュメントなどのイラストをデザインしました。

マンホール蓋本来の役割であるスリップ防止の条件を満たすため、描く線の太さや色彩等には細かい規定があります。そのためイラストは「うまべえ」を中心に描かれていますが、「うまべえ」は作家の先生、バックのイラストは専門の業者さんに依頼しています。マンホールに関して専門知識のある土木課や下水道課とも協力し、こうして観光スポットや市内に伝わる「よもやま話」をテーマにしたモニュメントなどのデザインを纏った、かわいい「うまべえ」のマンホール蓋が完成しました。

PR活動を始めた3月はくしくも新型コロナウイルス

スが猛威を振り始めた時期。PRする場やイベントがことごとく中止になり、思うようなPR活動は出来ませんでした。しかし、ある時市報にデザインマンホールの情報を掲載したところ、全国のマンホールファンから問い合わせがあるなど、立ち上がりは上々のようです。また、コロナ禍で外出が出来ない小さなお子さんがいる家庭では、ウォーキングのターゲットになるものが出来て嬉しいとの声もあがっているようです。

マンホールの蓋にデザインが施されるようになったのは、昭和52年沖縄県那覇市が始まり。その後各市区町村で独自のオリジナルデザイン蓋が検討され普及していきました。近年はご当地キャラクターやアニメキャラクター等のマンホール蓋が大ブーム。この人気に着目し、東大和市以外でも17の市区がキャラクター等を活用したデザインマンホールを今回の事業で設置しました。

市内24か所の「うまべえ」マンホール。設置場所は産業振興課に置いてあるパンフレットや公式HPでも見ることが出来ます。また、現在は中断されていますが、東京都主催のイベントが再開された際配布予定の「うまべえ」デザインのマンホールカードも誕生しました。ファンにはたまらない逸品です。

今後はウォークラリーやスイーツラリーとタイアップさせてPR活動の幅を広げていくのもいいでしょう。さて、秋も深まって参りました。我が町のうまべえちゃんを探しに早速出かけてみませんか？ (及川)



今回お話を伺ったのは市役所市民部産業振興課観光系の福士さん。農政、商工を観光で盛り上げるお仕事をされています。現在の観光事業として、コロナ禍で低迷している飲食業を応援する“エール飯”を観光ガイドの会の方々と協力してSNSに挙げてPRする活動を施行中だそうです。東大和っていい街だなんて思ってもらえるよう私たちも協力していきましょう。



東大和市の最初の公民館は、昭和46年6月15日に、現南街老人福祉館の西側にオープンしました。来年は、それから50年となります。南街が、東大和市の公民館発祥の地なのです。

市民の方の「公民館が欲しい!」という熱い思いが叶うまでは、熱い動きが展開されました。遡る事10年、昭和36年の1月に『大和町公民館設置促進同盟』が結成されました。

当時、青年団やサークル活動が低調となってきたており、一部の青年が「場」を求めて、「公民館設置」のための会を作ったのです。

会員たちは公民館に関する学習や、近隣市の視察を行ったそうです。



本団体は婦人会やPTAと連携したり、「私たちの町に公民館を!」と題したチラシを配ったりしました。また、署名運動を実施し、当時の人口の1割強の1473名の署名を集め、請願を出しました。それがもとで、町議会で公民館建設積立金100万円が予算化されたのです。

このように、公民館は行政が上からポンと用意したものではなかったのです。

他の地区公民館が建設される中、南街公民館では、地域の方々の活発な活動が続けられてきました。

平成3年に南街公民館が立て替えられるとき、公民館とは別の「学習等供用施設」となることになりました。しかし、公民館利用者が、「公民館」と、「公民館的施設」は違うと、「公民館」の存続に向けて様々な取り組みをして、この念願も叶えていったのです。

このように、南街は東大和市に公民館を生み出し、公民館が公民館であることを守り抜いてきた地域なのです。

ぜひ、先人の努力により開設され守られた公民館をご利用いただき、豊かな東大和ライフを楽しんでいただければと思います。

来年の公民館50周年記念実行委員会が開始されています。もっともっと、実行委員がいれば、また、皆さんの色々な願いが叶うと思います。実行委員になりたい方は、どうぞ、お申し出ください。



新しい備品が 入りました



公民館の新しい貸出備品を紹介します。貸出備品については、公民館内でのご利用となります。公民館外への持出はできません。利用が重なる場合もあるかもしれませんので、予約すると良いかもしれません。使用方法が分からない場合は、事前に操作説明をご相談ください。

プロジェクター

画像をスクリーンに拡大して投影できます。204号室ご利用の際にご使用できます。

レーザー&LED光源、小型・薄型化、高密度実装、厚さ43mm、A4サイズ、重さ2.3Kgです。

最短8秒で最大輝度での投影。電源OFF時のクールダウン不要です。

高い色再現力、美しく鮮やかな発色、高い色純度で明瞭で迫力ある映像、スクリーンからの距離が近くても遠くても、常に最適な画面サイズで投影できます。

本体の傾きを検知し、歪みを自動補正します。

高解像度の画像です。

貸出用のパソコンはありません。ご持参ください。ご持参のパソコンと当館所蔵のケーブルとの接続については、事前にご確認ください。

ブルーレイディスクプレーヤーやスピーカーがありますので、必要な場合は同時にお申込みください。



プロジェクター

ブルーレイ
ディスク
プレーヤー

【新職員紹介】

10月1日付で、社会教育課から異動してまいりました。公民館経験が長く、存じ上げている市民の方もたくさんいらして、日々、窓口で懐かしくお話させていただいております。南街公民館勤務は初めてですのでどうぞよろしく申し上げます。

(尾又)

ワイヤレスアンプ CD付

定格出力22Wのデジタルアンプを搭載した4電源方式、CDプレーヤー付のポータブル型ワイヤレスアンプで、音を拡大することが出来ます。

本体は6.5Kg、横298mm、高さ460mm、奥行き220mmと、大きめで重い機器となっております。運搬の際はご注意ください。

コロナ禍の中でのご使用については、回しマイクはせず、タオルなどで拭いてから、次の方にお渡しください。



ワイヤレスアンプ

有線マイク
2本

ワイヤレス
マイク
3本

タイピン型
マイク

【ハロー公民館編集委員募集中】

このおたよりは、公民館と市民の編集委員で取材、執筆、編集を行っています。パソコンができる方、写真が得意な方、一緒につくる仲間を募集しています。また、南街周辺地域に各戸配布してくださるボランティアも募集しております。詳細は、南街公民館まで！！

【取材記事募集！！】

また、ハロー公民館では取材記事を募集しております。取り上げてもらいたい記事がございましたら南街公民館までご連絡ください。

【編集後記】

～Go To 「うまべえ」マンホール～

早速、12か所の「うまべえ」マンホール探しに行ってきたよ。何と可愛いうまべえちゃん達で、思わず挨拶をしてしまいました。人気投票するのも楽しいかなとか、いつまでもピカピカの「うまべえ」でいるように皆で気を付けて大切にしていきたいと思いました。

市制50周年です。この機に是非観光ガイドの皆さんの案内で、我が町の新しい魅力を再発見してみませんか。

(目黒)